

算数だより

第5号

素晴らしいスタート！

28日間の夏休みが終わりました。どのような夏休みを過ごしましたか？楽しい思い出はできたでしょうか。長期休業中は楽しい思い出、経験づくりも大切ですが、学習面ではこれまでの復習をして力をつける最大のチャンスです。算数からも決して少なくない宿題を出しました。他教科からも宿題がありましたので大変だったと思います。



デジタルドリルですので、休み中も私から子どもたちの取り組みの様子を確認できました。夏休みの始まりとともに早々と終わらせる子、毎日1つずつ取り組む子、夏休みも折り返し、最後の週になっても取り組んでいない子・・・（何かあったのかな・・・？と心配になりました💧）そして、始業式の朝、最終確認をしたところ・・・5年生も6年生も全員が宿題に取り組んでいました！取り組み方は人それぞれですが、全員が期限までにやるべきことをやり遂げる。しっかり約束を守れる5・6年生、とても素晴らしい2学期のスタートです！もちろん、その陰にはおうちの方の温かい励ましがあつてのことと思います。ありがとうございます。

さて、2学期は5・6年生ともに学習内容がレベルアップです。5年生は「単位量あたりの大きさ」を中心に、今までの算数の勉強とは違う新しい見方・考え方を使った学習が多くなります。毎時間の学習に加えて家での復習をしっかりこなす努力が大切になります。6年生は今学期で学習すべき単元のほとんどを履修することになります。いずれの学習も、中学校の数学へとつながる内容ですので、接続を意識して取り組んで行く必要があります。基礎・基本の定着に重きをおきながらも、問題を読み取る力、自分の考えを表現する力を養う指導をしてまいります。引き続き、ご理解・ご協力をよろしくお願い致します！

授業のようす～6年生～

6年生は始業式当日から算数の授業がありました。算数脳を取り戻すウォーミングアップとして、分数カードで神経衰弱に挑戦しました！

※指導者用chromebookにて撮影

